

Java Tgif

Java で Tgif 互換のドローツールを作りはじめてみた。

とりあえず、グリッドにあわせて、円や四角、ラインがかけるようなものが。

SL-C760 での動作が可能ないように AWT のみで記述しているのですが、

Button クラスとか、ひさしぶりに使ってみると、いろいろ面倒。

Canvas クラスで自前でダブルバッファリング実装したりとか ...

Swing 使いたいよ～。

ところで、とりあえずこんな実装を試してみた。

1. データ毎に (円とか四角とか) 一つ一つのオブジェクトを生成
2. データ管理クラスで、それらオブジェクトを Vector で保持
3. paint での描画で、オブジェクトを取り出しつつ描画メソッドを実行

速度が心配だったものの、意外と実用的な速度で動作する。

が、しかし、だいたい 10 個くらいオブジェクトを生成すると、

SL-C760 ではメモリ不足に。固まらないのは立派だな～、とか。

今は、各データオブジェクトが、

描画メソッドや保存時のテキストデータなどをもっているため

サイズが大きくなってしまっているのが、あきらかに問題。

結構、きれいで大きなものの書きやすい実装方法だけれど、

動作しないのでは意味がない。

たくさん作るデータはシェイプアップさせないとな～。